



尚志育英

教育目標

- 心身の健康
- 知性の伸長
- 人格の尊重

令和元年度 第3号 (令和元年11月発行)

〒989-5351 宮城県栗原市栗駒中野愛宕下 1-3

TEL : 0228-45-2266

FAX : 0228-45-2267

Email : iwagasaki@od.myswan.ed.jp

HP : https://iwagasaki.myswan.ed.jp

岩ヶ崎高校は、建学の精神「尚志育英」(志の高い若者を育てる)にのっとり、調和ある人間形成を目指して、知識や技能の習得はもちろん、様々な行事を通じて多角的な視点を養い、知性や情操を育てていきます。

心身の健康 岩高三大行事 ～ 誰もが主役になれるとき ～

【球技大会】 7月中旬、栗駒総合体育館を会場に、クラス対抗で競う一大イベントが球技大会です。生徒一人ひとりが行事の一翼を担い、全校生徒がひとつになって熱く盛り上がります。上位を狙うポイントはもちろんクラスの「連帯」と「団結力」です。

今年度の競技種目は、バドミントン、バレーボール、バスケットボール、フットサル、ドッジボール、そして長縄跳びの他、ボッチャ、お楽しみリレーなどユニークな競技に挑みました。

当日は選手、応援団が一体となり、白熱した試合が繰り広げられました。

「ボッチャ」って?・・・パラリンピックの正式種目。白いボール(目標球)に、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。



ボッチャ



【岩高祭】 例年8月下旬開催の岩高祭。前夜祭、校内発表、一般公開、後夜祭の4部構成で行われます。

校内発表、一般公開では、吹奏楽部、合唱部、軽音学部によるステージ発表、科学部、美術部、各クラスによる展示発表などがあります。

今年の一般公開は8月31日(土)。「Make a story ~轟け岩高祭~」のテーマのもと、好天に恵まれて各団体・クラス制作の垂れ幕も映え、たくさんの来場者をお迎えしました。昇降口前では3年生による食品等の販売(完売)、校舎内では科学部による実験をはじめ、1・2年生による縁日、お化け屋敷などをイメージした企画発表がありました。どの企画も行列ができるほどの大賑わいでした。



上:垂幕 下:前夜祭

【健康強歩大会】 学校から鶯沢、猿飛来等を経由して再び学校に戻るコース。距離にしてなんと約22kmを歩く約40年続く伝統行事です。保護者、同窓生、地域の方々からたくさんの協力と支援を受けて完歩を目指します。途中で差し入れをいただくこともあり、いかに岩高生が地域で愛され、期待されているかが実感できる行事の1つです。完歩後は、保護者の方々から振る舞われる豚汁で疲れを癒すと同時に成就感を味わいます。

残念ながら今年は、台風19号の影響で中止になりました。中止を惜しむ声もありましたが、当日は3時間授業の後、PTA 会長さんをはじめ、保護者の方々から前日から仕込んでくださった豚汁を美味しく、おなか一杯いただきました。



今年度豚汁支援の様子

知性の伸長 授業第一主義、ガイダンス機能の充実、きめ細やかな指導で、生徒の自己実現を支援しています。

【授業は真剣勝負～その積み重ねが自らを成長させる～】

岩高の授業は常に真剣勝負。教員、生徒がともに学んでいきます。授業を通して単に興味関心を引き出すだけでなく、幅広い知識と思考力・判断力・表現力を身につけ、より高い学力の定着を目指しています。生徒も自己実現を目指して家庭学習習慣を確立し、毎日の予習・授業・復習のサイクルの定着を図っています。



授業風景

【ガイダンス機能の充実 ～大学出前授業～】



大学出前授業

大学教員による授業を実際に受講して、生徒の進路決定の一助とすることを目的に、2・3年生対象に毎年開催しています。

今年度は7月4日(木)に東北学院大学、東北福祉大学などから6名の講師を招聘し出前授業を開講しました。生徒はどの講座も興味深く受講し、終了後の「振り返り」では、大学で何を学ぶのか、今後の学校生活で力を入れたいことなど、より具体的な目標ができた様子でした。

【学習合宿・課外講習 ～受験勉強の準備トレーニングと応用力養成】

受験勉強に向けた準備として夏休みの3日間、2・3年生を対象に行われた学習合宿。いつもと違う環境で学習することで集中力も増していきます。これまでに経験のない泊りがけでの長時間学習を体験することが自信へとつながりました。

また、授業で身につけた基礎学力を定着させ、受験に対応できる力へと発展させることを目的とした課外講習も全学年で実施されています。学習時間確保、部活動との両立を目標に、さらなる高みを目指します。



学習合宿

人格の尊重 他者との豊かな人間関係形成のため、ボランティア活動や地域行事などに積極的に参加しています。



【栗っ子ティーチャー】

近隣小学校が主催する夏休み学習会(サマースクール)に学習支援ボランティアとして本校1・2年生が参加しています。

今年度は、栗駒小学校・栗駒南小学校・一迫小学校の3校に12名が参加しました。参加生徒は、教えることの難しさやすばらしさを経験して改めて教育の仕事を目指そうと気を引き締めました。

【保育所訪問】

保育士の仕事について理解するため、栗駒保育所を訪問し、保育士さんからの説明を受け、園児との交流を行っています。

栗っ子ティーチャー、保育所訪問ともに、実施後の参加生徒の感想や日誌などから、学習支援を通してコミュニケーションの難しさや、気持ちが通じたときの喜びの両方を体験したようでした。



【くりこま山車まつり】

毎年7月下旬の土・日に開催される300年以上も続く地域の伝統行事です。平成23年までは毎年生徒たちの手によって製作した山車で巡行に参加していましたが、昨年より形を変え「栗駒婦人会」の皆様との協力のもと、「手踊り隊」を結成して参加することになりました。

男子は今年新調した「岩高ハッピー」、女子は「浴衣」を着て、大勢の観客の前で元気に踊ってきました。



【くりこマイルミネーション】

12月には「くりこマイルミネーション」でのモニュメント制作に参加しています。昨年度は3カ月かけてイルミネーションツリーを作成し、栗駒の夜を彩りました。今年はさらに壮大なモニュメントを準備しています。

地域の方々から岩高生に求められる期待は大きく、伝統を絶やさないためにも、これからも参加していきたいと思えます。



この他にも、紹介しきれないほど、たくさんのボランティア活動で、岩高生は地域に貢献しています。